

# コンピュータ制御で環境にやさしい施設

## ～南部広域圏北斎場(仮称)が着工～



近代的な設備が導入される斎場(完成予想図)

南部広域圏北斎場(仮称)建設工事の起工式が、建設場所の浦添市勢理客で3月28日に行われました。

那覇市と浦添市の両市には、収容の駐車公営の斎場がないために斎場も確保し建設は長年の行政課題となっていました。

事業主体は、南部広域市町村圏事務組合で、完成後は那覇、浦添両市のみならず、広域的に利用されることが期待される施設です。

新しい施設は、敷地面積が約11,500㎡。建物は、鉄筋コンクリート造2階建、延床面積は2,980㎡で、告別室2室、収骨室2室、待合室として和、洋室それぞれ2室、霊安室1室、前室付き火葬炉6基と将来2基が増設可能なスペースが確保されています。

また、敷地内には130台



工事の安全を願い、くわ入れをする翁長市長と関係者

約11,500㎡。建物は、鉄筋コンクリート造2階建、延床面積は2,980㎡で、告別室2室、収骨室2室、待合室として和、洋室それぞれ2室、霊安室1室、前室付き火葬炉6基と将来2基が増設可能なスペースが確保されています。

また、敷地内には130台

た外観植栽などで周辺の景観にも違和感を与えないようにするとともに、近代的な設備を導入し、公害防止にも考慮した施設設計になっています。

共用開始は、平成14年3月1日を予定しています。

施設の建設及び経営主体で

## 事業評価システム 平成13年度は試行段階



そもそも、事務事業は誰のためにやっているかを再確認し、目指す成果を市民に明らかにしていきます。

平成12年度から取り組んできた、那覇市事業システムの導入計画書がまとまりました。

平成13年度は試行段階で平成14年度からは本格導入となります。

このシステムの狙いは、本市が行なう事務事業について「目的は何か、どのような方法でやっているのか、手段やコストはどうか、その結果市民にどのような効果がもたら

## 県下53市町村で初

平成13年度は試行段階で平成14年度からは本格導入となります。

このシステムの狙いは、本市が行なう事務事業について「目的は何か、どのような方法でやっているのか、手段やコストはどうか、その結果市民にどのような効果がもたら

- ①市民への説明責任の発揮
  - ②職員の意識改革の推進
  - ③手続志向の行政から成果志向の行政へ
  - ④効率性の向上及びスクラップ&ビルドの推進
- 平成13年度は各課1事業以上のモデル評価を行います。平成14年度は全庁の事務事業を対象に評価を実施し、ホームページへ掲載します。



助役 伊藝美智子

## 人事 部長級以上 4月1日付(内は前職)

- 政策調整監兼経営管理局長 (政策調整監兼企画部長) 当銘 芳二 経営管理局長(企画部副参事) 川條三三 総務部参事(市民環境部長) 並里利彦 企画部長(企画部参事) 与那城良光 税務部長(経済文化部参事) 山口栄禄 市民文化部長(市立病院事務局長) 宇良宗一
- 市民文化部長(総務部参事) 真栄里泰山 経済環境部長(経済文化部長) 大田和人 経済環境部参事(健康福祉部長) 与儀弘子 健康福祉部長(市民環境部次長) 系数健二郎 健康福祉部参事(税務部長) 饒平名知孝 市立病院事務局長(税務部次長) 宮本信弘 都市計画部参事(建設港湾部長) 伊佐真栄 建設港湾部長(土木部部長) 宇栄原宗則 建設港湾部参事(都市計画部参事) 宮城真助 土木部長(建設港湾部次長) 砂辺長盛

## スラマツ・ダターン!

ようこそ いらっしやいませ

## インドネシア共和国から 漁業研修生30名を受入



歓迎会で翁長市長(中央)を囲んだ研修生のみなさん(水産会館)

受入は沖縄県近海漁協と那覇地区漁協が洋上実務研修を受託し、那覇市が日本語や基礎知識の研修のための第一受入機関となったものです。

4月4日午後、その日の青のブルゾンで那覇空港に降り立った30名の研修生を漁協関係者や、SELAMAT DATTANG(ようこそいらっしやいませ)の横断幕を携えた市職員らが出迎えました。翌5日、市内の水産会館で行われた歓迎式典では、研修生全員によるコーラスで長淵剛の「乾杯」が日本語で披露され、みごとなハートニーに会場から盛んな拍手がわき起こりました。

研修生は今後3か月間の陸上の研修を終えて、9か月間の洋上実習のためマグロ漁船に乗り込むことになっています。同研修事業は、インドネシアと那覇市の友好交流と漁業振興に大きく貢献する事業として、各方面から期待が寄せられています。

## 老人医療受給者証の更新 5月21日～6月7日

健康推進課では、「老人医療受給者証(健康手帳)」の更新手続きを次の日程で行います。

今年の更新対象者は、お持ちの医療受給者証の有効期限が平成13年6月30日までの方となっています。

対象者は、現在お持ちの「老人医療受給者証」と共に、「国民健康保険被保険者証」、「共済組合員証」、「健康保険被保険者証」のいずれか(必ず原本です)と、印鑑をお持ちのうえ、更新手続きを行ってください。

更新日	小禄地区: 5月21日～5月22日	首里地区: 5月24日～5月25日
	真和志地区: 5月28日～5月31日	本庁地区: 6月4日～6月7日

場所はいずれの地区も市役所本庁・1階ロビー午前9時～午後4時まで尚、期間内に手続きできない方は、6月11日～29日までに健康推進課(那覇市役所・3階)にて行ってください。(土日、休日は除く)

詳しくは、健康推進課 老人医療係 ☎867-0111 内線2409)

## お知らせ

平成13年7月8日執行の那覇市議会議員選挙立候補予定者に対する立候補事務手続き等の説明会を左記により行ないます。

日時 平成13年5月15日(火) 午前10時～12時

会場 那覇市旭町14番地 自治会館1階大ホール

連絡先 那覇市選挙管理委員会 ☎83314372

## 那覇市教育委員会職員採用候補者選考試験案内

採用予定職 学芸員(壺屋焼物博物館)

採用予定人数 1人

受験資格

- ①昭和41年4月2日以降出生した方
- ②歴史・民俗を専攻し、4年制大学を卒業した方
- ③平成13年5月1日現在で博物館等における学芸業務経験もしくは(史)資料編集・整理業務経験が1年以上ある方
- ④学芸員資格を有する方

応募受付期間 平成13年5月1日(火)～同年5月15日(火) 午前8時30分～午後5時(土・日・祝日を除く)

申込方法 小論文、本市所定の履歴書、健康診断書その他提出書類あり。

問い合わせ先 那覇市教育委員会 総務課人事係 書類提出先 ☎853-5757 内線127